

平成29年度 専門部会報告

部会名	保健体育科
-----	-------

(1)平成29年度 専門部会研修事業報告

研修目標 「未来にはばたく私学教育」

部会目標 「たくましい体力と豊かな情操を育てる」

○研修会

10月20日(金) 会場校 静岡聖光学院中学・高等学校

高校1年生(選択授業 ゴルフ・ラグビー・卓球)

授業者 小森雄斗先生、奥村祥平先生、古屋隆之先生
助言講師 八木道政先生 (常葉大学附属橋中・高等学校教諭)

講演

演題 「明確な評価基準を用いたコーチング手段」
～曖昧になりがちな『今の良かった！悪かった！』評価の基準と根拠～
講師 里 大輔氏 (SATO SPEED Inc.)

【公開授業について】

- ・生徒が笑顔で声が出ていた楽しい授業でした。
- ・施設が充実していてうらやましく思います。雨天時でも雨用の授業ではなく、きちんとした単元が実施されているので生徒も楽しく参加出来る様でした。生涯にわたり男子であればラグビー・ゴルフと一生楽しめる種目を教わり、将来に向けて取り組めることは素晴らしい事だと思います。
- ・グラウンドが人工芝で生徒ものびのびと授業に参加していて教員が説明や話の際は必ず体育座りで顔も上げて聞いていたのは徹底されている印象でした。
- ・ラグビーの授業は安全性も高く配慮し生徒が生き生きしていたので取り入れたい授業でした。
- ・本校で実施していない種目での授業(ラグビー・ゴルフ)が新鮮であった。
- ・生徒の質の違いや施設の違いによって様々な工夫があることを感じる事が出来て大変勉強になった。
- ・研修会では完成形を見ることが多くあるが、興味があるのは導入やすり込みの部分なのでその部分があれば参考にしていきたい。
- ・男子校の授業を見学するのは初めてだったので新鮮でした。生徒が主体的に考え発言し合っている場面があり、狙いを持った取り組みは喜びや悔しさとして素直な声につながり大変良い雰囲気だと思いました。
- ・選択授業を取り入れていないので今後導入する際に参考になりました。
- ・生徒1人1人の授業態度が素晴らしく、日々の取り組みの現れだと思いました。
- ・ラグビーの授業でゲームを行っていない生徒がチーム内で反省し、ミーティングや作戦会議もしているのはすごいと思った。その際に使用していたミーティングシートの活用も参考になった。

【助言講師 八木道政先生より】

- ・選択制授業が始まって30年が経とうとしている中、今回の授業は遊び感覚ではなく内容のある授業であった。授業の開始と同時に駆け足で全員が同じ場所に集合し、体操してそれから各会場に分かれる。生徒は教員の話をしっかり聞き、全ての競技で生徒間の話し合いがしっかりと行われ授業が展開されているのは普段からの取り組みの賜である。
- ・記録ノートの活用や細かな指導は自分自身が良い時間が過ごせたと思う。
- ・参加された先生方には、生徒は教員の態度や話し方や何気ない行動を見ているので教員としての資質を高めて今後も健康に気をつけて頑張ってもらいたい。

【講演について】

- ・今回の講演は非常に為になった。現場の指導に活かしたいと思います。早く走れない生徒に対し重心の姿勢、体勢、足を上げるか下げるかと言うことを明確に伝えることが改善につながる部分が多かった。
- ・明日からの指導につなげて行きたい。これからの授業を変えていく良い機会となった。
- ・「走る」という当たり前の動作を科学的に分析し、指導者が明確に伝える事により良い悪いの評価が出来る。明確に伝えることの重要性を痛感した。
- ・講演は大変面白く、また、全競技に合う視点で基礎を見つめ直すきっかけとなると思う。
- ・普段意識していない加速局面についてのアプローチ法はとても勉強になった。
- ・今すぐ使えるキーワードやトレーニング方法を学ぶことが出来たので指導に生かしたい。
- ・動作の基本と共に、もっと早くなる為にはどうするか？もっと早くするにはどうするか？が分りやすく説明してもらい大変参考になった。
- ・言葉と理論の重要性を感じた。

【授業風景】



卓球



ラグビー



ゴルフ



人工芝グラウンド



講演会



合評会